

官民対話検討事案概要書

| 項目 | 記入欄 | |
|----------------------------------|--|-----------------|
| 1. 団体名 | 福岡県 直方市 | |
| 2. 事業名 | (仮称)直方市保健福祉ンセンター整備事業 | |
| ・事業内容 ※事業の内容をご記入下さい | 様々な保健関連事業による生涯を通じての健康づくりや交流の場の提供、子育て、障がい者、高齢者に関する相談支援などのサービス拠点が市内に点在しているため、施設を複合化し整備する。整備時に、民間活力の導入可能性について検討するもの。 | |
| ・事業実施で重視する点 | <ul style="list-style-type: none"> ・経費負担の軽減 ・保健福祉の拠点としての施設整備 | |
| ・事業の種類 ※該当する番号に○(複数可) | <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 1. 新設 2. 建替え 3. 改修 4. 管理運営のみ </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 5. 公有地活用 6. 包括委託 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 7. その他 () </div> | |
| ・施設等の用途 | 健康づくり関連部門、福祉関連部門、教育支援部門 | |
| 3. サウンディングの目的 | <ul style="list-style-type: none"> ・民間事業者より参入の可能性について意見交換を行い、その内容を踏まえて整備手法の方針決定をしていくため。 ・保健福祉の拠点として整備するうえで、民間事業者のアイデア等について自由にご意見をいただき、今後施設整備の参考としたい。 | |
| 4. 事業対象地の概要 | | |
| ① 所在地(交通情報含む) | 直方市津田町 7-20 JR 直方駅徒歩 10 分 筑豊電鉄直方駅徒歩 12 分 | |
| ② 敷地面積 | 約 8700 m ² | |
| ③ 土地利用上の制約 | 近隣商業地域・商業地域、準防火区域 | |
| ④ 所有者 | 直方市 | |
| ⑤ 周辺施設等 | 遠賀川河川敷、市中央公民館(隣接)、市役所、警察署等 | |
| ⑥ 対象地周辺の一般的なイメージ | 駅から徒歩圏内であり、商業地域や官公庁など近接する中心拠点 | |
| ⑦ その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等) | | |
| 5. 対象施設の概要 | | |
| 5-1. 建物 | 既存 | 整備後(予定) |
| ① 施設名称 | ①直方市健康福祉課別館 ②直方市男女共同 参画センター本館 ③直方市総合福祉センター本館 ④直方市総合福祉センター別館 ⑤旧適応指導教室 | (仮称)直方市保健福祉センター |

| | | |
|----------------------------------|--|---------------------------|
| ② 施設の延床面積 | ①919 m ² ②386.68 m ² ③729.59 m ² ④615.95 m ² ⑤664.33 m ² 計 3,316 m ² | 2,500 m ² |
| ③ 建物の構成(構造、階数) | RC 造 | RC 造 or S 造 |
| ④ 主な施設の内容、導入機能 | 健診・検診、社会福祉協議会、障がい者基幹相談支援センター、療育事業、教育支援機能、福祉・災害ボランティア支援機能等、貸館事業 | 貸館事業を除く施設機能を複合化した施設 |
| ⑤ 運営状況 (運営主体、事業手法等) | 直営 | 検討による |
| ⑥ その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等) | | 公共施設管理計画による複合化対象施設(20%削減) |
| 5-2. インフラ系 (上下水道、道路等) | 既存 | 整備後(予定) |
| ① 施設名称 | | |
| ② 規模、能力 等 | | |
| ③ 運営状況 (運営主体、事業手法等) | | |
| ④ その他 (上記項目以外の情報、特徴、留意すべきこと等) | | |
| 6. 事業環境 | | |
| ① 人口、高齢化率 | 56,197 人(令和3年4月1日現在) 約 34.5% | |
| ② 対象地周辺の人口構成 | 津田町:245 人、古町:727 人、 | |
| ③ 市民意見等 | | |
| 7. 事業関連 | | |
| ① 現状及び課題 | <ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した保健福祉施設の複合化 ・市として初めて建設するため民間活用も踏まえた整備の可能性 | |
| ② 目的、考え方・基本方針 | 基本理念(市民の健康と元気をつくる。ふれあいや交流を育む核となる。すべての人が安心して利用できる。) | |
| ③ 前提条件 | | |
| ④ 事業スケジュール(案) | 令和3年度:施設基本設計(計画) | |
| | 令和4年度:アドバイザー事業者選定 | |
| | 令和5年度以降:現有施設解体、実施設計、建設工事等 | |

